

研究倫理専門委員会 平成 26 年度 第 4 回会議 議事録

日 時： 7 月 9 日（水）午後 6 時 00 分～午後 8 時 00 分

会 場： 3 号館 2 階 カンファレンスルーム

出席者： 渡邊和子、岸貴介、田中英子、西村知晃、太田進、室敬之、鈴木智恵、
安倍基幸（OB）、

欠席者： 大浦智子、中島英司

報告事項

1) 研究報告書について

委員長から終了報告書を 2 件（研究許可番号： 2012C0008, 2013D0002）を受領したとの報告があった。

2) 安部委員（OB）から 6/18 日に大学院生に研究倫理講習会を実施したとの報告があった。

審議事項

1) 研究倫理審査

①伊井公一（大学院生）：転倒リスク評価としての椅子からの規律-歩行課題の有用性
審議の結果、一部修正を求め承認することとした。

②大古拓史：サルコペニア評価に新たな包括的指標を加えた介護予防介入方法の検討
審議の結果、一部修正を求め承認することとした。

③今井あい子：心理面に着目したサルコペニア予防方略の確立に向けた基礎的研究
審議の結果、一部修正を求め承認することとした。

その他

1) 利益相反について

利益相反について理解を深めるため、今後研究計画申請書に利益相反についての説明書、利益相反自己申告書を申請者に添付することが承認された（大学院生は利益相反の対象にはならない）。これに伴い、計画申請書フォームに利益相反の有無の項目が加えられることが提案され、承認された。

次回委員会

8 月 6 日（水）16 時～ 3 号館 2 階カンファレンス室

以上